

令和7年度 第1回 香南市営バス検討委員会 議事録

- 日 時：令和7年11月21日（金）9時30分～10時00分
- 場 所：香南市役所本庁 201・202 会議室
- 出席委員：別府誠（香南市副市長）
大谷修二（香南市高齢者クラブ連合会） 森尾美紀（香南市観光協会）
村井洋子（住民代表） 清光怜子（住民代表）
吉田雅彦（住民代表） 山中節子（住民代表）
久武美紀（住民代表）
- 欠席委員：小松健一（香南市社会福祉協議会）
- オブザーバー：
古川歩昂（高知運輸支局）
浅井佑介・峠美月（高知県交通運輸政策課(代理)）
都築敏夫（香南市高齢者介護課） 山下篤（香南市福祉事務所）
横田義輝（香南市学校教育課(代理)）
- 事務局等：小川哲弘、竹下洋隆、松下麻衣（地域支援課）

1. 開会

委員9名のうち8名が出席しており、会議が成立していることを報告。

会長挨拶

本日はお忙しいところ香南市営バス検討委員会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

香南市では3年毎に公共交通の再編を行っておりまして、現在、令和8年10月の再編に向けて、準備を進めております。

本日の会議では、皆様からご意見をいただき、それを基に市営バスの再編案をより良いものにしていきたいと考えております。積極的にご意見の方をいただければと考えております。

それでは、事務局の方からニーズ調査の結果や再編案の説明をいたしますので、その後にご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○事務局より補足説明

本委員会について簡単に説明をさせていただきます。

本委員会は条例第8条の規定に基づき、市営バスの運行に関する重要な事項について検討を行うために設置されるもので、今回につきましては令和8年10月からの再編案について協議をお願いするものとなっております。

また検討された内容は、今後開催いたします香南市地域公共交通会議において、運行路線や運賃などについて協議及び承認していくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

2. 委嘱状交付

出席者自己紹介

3. 委員長、副委員長の選任

委員長に別府委員、副委員長に吉田委員を選定

4. 説明事項

(1) 香南市地域公共交通再編の概要

○事務局より説明

意見、質問等なし

(2) 香南市地域公共交通の現状

○事務局より説明

意見、質問等なし

(3) 再編に向けた調査の実施

○事務局より説明

○山中委員

アンケートにも出てくるが、市営バス同士の接続時間が短く、高齢者は乗降に時間がかかるため利用者が多いと乗り継ぎが間に合わない。できれば10分程度の間隔は必要ではないか。余裕を持った運行とすれば乗務員さんの休憩にもなるのではないか。

5. 協議事項

再編方針

○事務局より説明

○別府委員長

接続時間を最低5分とするとなっているが、先ほど山中委員から接続時間が10分は必要とのご意見があった。

→事務局より回答

接続時間について再度検討する。

○村井委員

吉川町内で市営バスを降りて重い買い物の荷物を持った高齢者が南の坂を苦勞して歩いているのを何回か見たことがあり、利用者も多い吉川市民館への運行があればいいのではないかと考えていたところで、今回の再編案を見て大変ありがたいと感じている。

旧吉川庁舎前のバス停も庁舎の塀を一部壊したことで、利用者から乗降しやすくなったという話を聞いている。

キャッシュレス化や両替の要望もあるようだが、数人分の両替ができる現金を構えておくことは可能ではないか。

乗務員さんの確保も困難になってくる中で、自動運転のバスが市内を回るようになる日に期待している。

→事務局より回答

キャッシュレスについて、多くはないが若年層から要望はある。キャッシュレス決済の利用が困難な方もおられるので、現行の運用も残しながらとなると思われるが、今後のニーズに応じて検討していく。

両替については現状でも一定数まではできる体制となっている。

○清光委員

乗務員さんに聞いても夜須の細川方面の利用者はほとんどいないと聞いている。両谷口から奥はデマンドにしてはどうか。

→事務局より回答

細川については、令和8年度の再編以降になるが夜須全体の利用者数等も見ながら、乗合タクシーの拡充も含めて検討していく予定である。

○吉田委員

アンケートで乗合タクシーの予約の電話が繋がらないといった意見があった。今回の再編で乗合タクシーは更に増えることになるが繋がらなければ利用者は困る。タクシー事業者と事前に話しておくべきではないか。

→事務局より回答

先日、市内のタクシー事業者に再編案による路線の追加方針を説明している。オペレーターの状況等についても今後確認していく。

○吉田委員

ここ2、3年での免許返納者数は市で把握しているか。検討材料の1つとして調べておいてはどうか。次の会の時に提示してほしい。

→事務局より回答

市では把握していない。警察に確認し次の会で提示する。

○久武委員

今回の再編で赤岡、吉川の住宅街にも入るのであれば、まちづくり協議会や若年層の集まる会等、様々な世代に向けて周知をしてはどうか。

時刻表冊子を見ても理解することが難しい。子どもたちにポスターを作ってもらおう等、地域の力を使ってアピールしてはどうか。

○村井委員

まちづくり協議会に来て説明や聞き取りを行ってほしい。バスが住宅街を通ることでの安全面についての問題があるのであればその改善にもつながるのではないかと。また、バスが通っていない古川地区や錦地区、バスの乗降場所までが遠いという人の話もあると思われる。

暑い日や雨の日に屋根もイスもない停留所で待つのは高齢者にとって大変なので、小屋などがあれば助かるのではないかと。

→事務局より回答

待合環境の改善は地域公共交通計画に掲載している。立地上難しいところもあるが主要な停留所から改善を進めている。

○森尾委員

のいち駅で、乗り継ぎに間に合わない利用者を見かけることもあり、そこは今回の再編で改善をお願いしたい。

バス停の標識を明るい色にしてはどうかといった意見もあるので改善が可能であれば、再編を待たずに対応をお願いしたい。

時刻表が分からないという意見も多く、高齢の方は時刻表を見ずにのいち駅売店の窓口で聞いて教えてもらおうという方も多い。

バスの行先表示に色を付けて、その色を時刻表の色と合わせて分かりやすくする等、他の運行会社の取り組みを参考にして改善ができるのではないか。

のいち駅での乗り遅れや乗り間違いも多く、乗務員さんからの構内への声掛けもあるとありがたい。

のいち駅までは保護者による送迎が多いが、高校生以下の無料化で市営バスを使い始めた学生もおり、若いうちから公共交通を利用してもらえるいい取り組みだと思う。

山北みかんこもれびマルシェ開催に際して、観光協会の方でも市営バスでも行ける旨周知させていただき、利用者も多かったと聞いている。

トレイルランニングレース開催に際しては、片道だけ羽尾までの市営バスを予約利用して試走をしたということも聞いている。

○久武委員

香南市のイベントでポスターを作る際は、市営バスでも行ける場合は利用案内を入れるなどしてアピールしてはどうか。

アンケートで、降車場所を伝えても乗務員さんからの応答がないといった意見がある。地域支援課から乗務員さんを集めてのレクチャー等はないのか。

→事務局より回答

乗務員とのヒアリングを行った際に、ご意見があったことを伝えている。

○村井委員

乗務員さんからの要望等はないのか。

→事務局より回答

道路状況等の変化で運行時間の微調整の要望を聞き取っており、再編にて反映予定である。

○村井委員

乗務員さんは前を向いて運転しているので、遠くの座席の利用者から声をかけられて返事をしてしてもその返事が聞き取れないこともあるのではないか。

○大谷委員

住んでいる地域を乗合タクシーの深淵・母代寺線が運行している。きめ細かく回っていたありがたいが、利用者が少ないと路線がなくなるのではないかと心配している。利用が少ないからといって簡単に切り捨てないように再編では考えていただきたい。

→事務局より回答

次回再編において廃止予定はありません。

6. その他

再編までのスケジュール

○事務局より説明

意見、質問等なし

○別府委員長

アドバイザーの方から、感想等ございませんか。

○高知運輸支局・古川氏

住民の方々が自分事ととらえて一体となって改善していこうという姿勢を強く感じた。住民の方々が納得するようなかたちにしてできるよう協力できればと思う。

○高知県交通運輸政策課・浅井氏

非常に活発に意見がかわされていた。様々な利用促進策が出ていたが、まちづくり協議会との連携等はその地域に合ったかたちで積極的に進めていただければと思う。

4. 閉会